

注3

**大学番号：022**

[平成28年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

**事前伺い**

東京大学 文学部 人文学科

注2

**【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書**

国立大学法人東京大学  
平成29年5月1日現在

# 目次

文学部

<人文学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	14
4. 既設大学等の状況	15
5. 教員組織の状況	20
6. 留意事項等に対する履行状況等	該当なし
7. その他全般的事項	34

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 東京大学

## (2) 大学名 東京大学

## (3) 大学の位置

〒113-8654  
東京都文京区本郷7丁目3番地1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	ゴノカミ マコト 五神 真 (平成27年4月)		
学部長	クマノ スミヒコ 熊野 純彦 (平成27年4月)	サトウ ケンジ 佐藤 健二 (平成29年4月)	任期満了のため 平成29年4月1日(29)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
文学部 人文学科  学士(文学)	文学関係	4年	350人	3年次 10人	1,420人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	350 ( ) [ ]		350 ( ) [ ]						倍 ※点線枠内参照	
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
入学定員超過率 B/A										

※東京大学では, 各学部学科ごとに定めている入学定員を, 教養学部前期課程(文科一類から三類, 理科一類から三類)に振り分けて入学者選抜を行っており, 学生は, 1~2年次は教養学部前期課程に在籍し, 3年次進学の際に「進学選択」により各学部各学科等に所属することになる。  
 そのため, 各学部学科毎の「志願者数」「受験者数」「合格者数」「入学者数」は記載することができない。当該学科は平成28年度に設置されたが, 上記理由により, 学生の受入れを開始するのは, 平成28年度入学者が3年次に進学する平成30年度からのため, 入学定員超過率は記載することができない。

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	※点線枠内参照
2年次			[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
3年次							[ ] ( )	[ ] ( )	
4年次									
計			[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )			

※東京大学では、各学部学科ごとに定めている入学定員を、教養学部前期課程（文科一類から三類、理科一類から三類）に振り分けて入学者選抜を行っており、学生は、1～2年次は教養学部前期課程に在籍し、3年次進学の際に「進学選択」により各学部各学科等に所属することになる。  
 当該学科は平成28年度に設置されたが、上記理由により、学生が在籍するのは、平成28年度入学者が3年次に進学する平成30年度からのため、在学者の状況は記載することができない。

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	人	人	平成28年度	人	人		%
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	人	人	平成29年度	人	人		%
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
合 計	人	人					%

※東京大学では、各学部学科ごとに定めている入学定員を、教養学部前期課程(文科一類から三類、理科一類から三類)に振り分けて入学者選抜を行っており、学生は、1～2年次は教養学部前期課程に在籍し、3年次進学の際に「進学選択」により各学部各学科等に所属することになる。  
当該学科は平成28年度に設置されたが、上記理由により、学生が在籍するのは、平成28年度入学者が3年次に進学する平成30年度からのため、退学者数は記載することができない。

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<文学部 人文学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択必修	選択	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	研究倫理入門	3・4③		2		7						
	共通科目	Academic Writing I	3・4①②	2								兼1
		Academic Writing II	3・4③④	2								兼1
		Academic Writing III	3・4①②	2								兼1
		Academic Writing IV	3・4③④	2								兼1
	群	多分野講義 I	3・4①②	2		1	1					
		多分野講義 II	3・4③④	2		1	1					
		多分野講義 III	3・4①②	2		1	1					
		多分野講義 IV	3・4③④	2								兼1
		多分野講義 V	3・4③④	2								兼1
	小計 (10科目)			20		10	3	0	0	0		
人文学部	死生学概論	3・4①②		2		1						
	死生学特殊講義 I	3・4③④		2		1	1					
	死生学特殊講義 II	3・4③④		2		1						
	死生学特殊講義 III	3・4①②		2			1					
	死生学演習 I	3・4③④		2		1	1					
	死生学演習 II	3・4①②		2			1					
	死生学演習 III	3・4③④		2		1						
	フ	応用倫理概論	3・4①②		2		1					
	ロ	応用倫理特殊講義 I	3・4①②		2		1					
	ン	応用倫理特殊講義 II	3・4①②		2		1					
	テ	応用倫理特殊講義 III	3・4③④		2			1				
	ィ	応用倫理演習 I	3・4③④		2							兼1
	ア	応用倫理演習 II	3・4①②		2		1					
	教	応用倫理演習 III	3・4③④		2			1				
	育	人文情報学概論 I	3・4①②		2		2					兼1
	プ	人文情報学概論 II	3・4③④		2		2					兼1
	ロ	人文情報学特殊講義 I	3・4①②		2		1					
	グ	人文情報学特殊講義 II	3・4③④		2		1					
	ラ	人文情報学特殊講義 III	3・4②		2		2	1				
	ム	文化資源学入門 I	3・4①②		2		1					
		文化資源学入門 II	3・4③④		2			1				
		文化資源学特殊講義 I	3・4①②		2		1					
		文化資源学特殊講義 II	3・4③④		2		1					
		文化資源学特殊講義 III	3・4③④		2		1					
	小計 (24科目)			48		21	8	0	0	0		
哲学	哲学概論 I	3・4①②		2		1						
	哲学概論 II	2③④		2		1						
	西洋哲学史概説第1部 I	3・4①②		2								兼1
	西洋哲学史概説第1部 II	3・4③④		2								兼1
	西洋哲学史概説第2部 I	3・4①②		2			1					
	西洋哲学史概説第2部 II	3・4③④		2			1					
	哲学特殊講義 I	3・4①②		2		1						
	哲学特殊講義 II	3・4①②		2		1						
	哲学特殊講義 III	3・4①②		2				1				
	哲学特殊講義 IV	3・4③④		2				1				
	哲学演習 I	3・4①②		2		1						
	哲学演習 II	3・4③④		2		1						
	哲学演習 III	3・4①②		2		1						
	哲学演習 IV	3・4③④		2		1						
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12			2	1	1				
	小計 (15科目)		12	28	0	10	3	3	0	0		
中国思想文化学	中国思想文化学概論 I	3・4③④		2		1						
	中国思想文化史概論 II	3・4①②		2		1						
	中国思想文化史概説 I	3・4①②		2		1						
	中国思想文化史概説 II	3・4③④		2		1						
	中国思想文化学特殊講義 I	3・4①②		2		1			1			
	中国思想文化学特殊講義 II	3・4①②		2			1					
	中国思想文化学特殊講義 III	3・4①②		2								兼1
	中国思想文化学特殊講義 IV	3・4④		2								兼1
	中国思想文化学演習 I	3・4①②		2		1						
	中国思想文化学演習 II	3・4③④		2		1						
中国思想文化学演習 III	3・4①②		2		1							

	中国思想文化学演習Ⅳ	3・4③④	2		1						
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		2	2					
	小計(13科目)		12	24	0	11	3	0	1	0	
インド哲学 仏教学	インド哲学概論	2④		2		1					
	インド哲学史概説Ⅰ	3・4①②		2		1					
	インド哲学史概説Ⅱ	3・4③④		2		1					
	仏教概論Ⅰ	3・4①②		2		1					
	仏教概論Ⅱ	3・4③④		2		1					
	比較仏教論	3・4①②		2		1					
	インド哲学仏教学特殊講義Ⅰ	3・4③④		2		1					
	インド哲学仏教学特殊講義Ⅱ	3・4③④		2		1			1		
	インド哲学仏教学特殊講義Ⅲ	3・4①②		2							兼1
	インド哲学仏教学特殊講義Ⅳ	3・4③④		2							兼1
	インド哲学仏教学演習Ⅰ	3・4①②		2		1					
	インド哲学仏教学演習Ⅱ	3・4③④		2		1					
	インド哲学仏教学演習Ⅲ	3・4①②		2		1					
	インド哲学仏教学演習Ⅳ	3・4③④		2		1					
特別演習(特別演習指導を含む)	4③④		12		4						
卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④		12		4						
	小計(16科目)		0	52	0	20	0	0	1	0	
倫理学	倫理学概論Ⅰ	3・4①②		2		1					
	倫理学概論Ⅱ	3・4③④		2		1					
	西洋倫理思想史概説Ⅰ	3・4①②		2							兼1
	西洋倫理思想史概説Ⅱ	2③④		2							兼1
	東洋倫理思想史概説Ⅰ	3・4①②		2		1					
	東洋倫理思想史概説Ⅱ	2③④		2		1					
	倫理学特殊講義Ⅰ	3・4①②		2							兼1
	倫理学特殊講義Ⅱ	3・4①②		2							兼1
	倫理学特殊講義Ⅲ	3・4③④		2							兼1
	倫理学特殊講義Ⅳ	3・4①②		2							兼1
	倫理学演習Ⅰ	3・4①②		2		1					
	倫理学演習Ⅱ	3・4③④		2		1					
	倫理学演習Ⅲ	2③④		2		1					
	倫理学演習Ⅳ	3・4①②		2		1					
卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④		12		3						
	小計(15科目)		12	28	0	11	0	0	0	0	
宗教学 宗教史学	宗教学概論Ⅰ	2③④		2		1					
	宗教学概論Ⅱ	3・4①②		2			1				
	宗教史概説Ⅰ	3・4①②		2		1					
	宗教史概説Ⅱ	2③④		2		1					
	宗教学宗教史学特殊講義Ⅰ	3・4③④		2							兼1
	宗教学宗教史学特殊講義Ⅱ	3・4①②		2							兼1
	宗教学宗教史学特殊講義Ⅲ	3・4④		2							兼1
	宗教学演習Ⅰ	3・4①②		2		1					
	宗教学演習Ⅱ	2③④		2		1					
	宗教学演習Ⅲ	3・4①②		2			1				
	宗教史学演習Ⅰ	3・4①②		2		1					
	宗教史学演習Ⅱ	3・4③④		2		1					
	宗教史学演習Ⅲ	3・4①②		2		1					
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④		12		3	2				
	小計(14科目)		12	26	0	11	4	0	0	0	
美学 芸術学	美学概論	2③④		2		1					
	芸術学概論	3・4①②		2		1					
	原典講読Ⅰ	3・4①②		2		1					
	原典講読Ⅱ	3・4①②		2		1			1		
	美学史講義	3・4③④		2							兼1
	美学芸術学特殊講義Ⅰ	2③④		2		1					
	美学芸術学特殊講義Ⅱ	2③④		2		1					
	美学芸術学特殊講義Ⅲ	3・4①②		2							兼1
	美学芸術学特殊講義Ⅳ	3・4②		2							兼1
	美学芸術学演習Ⅰ	3・4③④		2		1					
	美学芸術学演習Ⅱ	3・4①②		2		1					
	美学芸術学演習Ⅲ	3・4①②		2		1					
	美学芸術学演習Ⅳ	3・4③④		2		1					
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④		12		3					
	小計(14科目)		12	26	0	13	0	0	1	0	
イスラム学	イスラム学概論Ⅰ	2③		2		1					
	イスラム学概論Ⅱ	3・4①②		2			1				
	イスラム史概説	3・4①②		2							兼1
	イスラム学特殊講義Ⅰ	3・4③④		2			1				
	イスラム学特殊講義Ⅱ	3・4①②		2							
	イスラム学特殊講義Ⅲ	3・4①②		2							兼1
	イスラム学特殊講義Ⅳ	3・4③④		2							兼1
	イスラム学演習Ⅰ	3・4①②		2		1					
	イスラム学演習Ⅱ	3・4③④		2		1					
イスラム学演習Ⅲ	3・4①②		2			1					



	イスラム学演習Ⅳ	3・4③④	2			1						
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12			1	1					
	小計（12科目）		12	22	0	4	5	0	0	0		
歴史 共通 科目	史学概論	2③④	2			1						
	小計（1科目）		2	0	0	1	0	0	0	0		
日本 史学	日本史学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2			1						
	日本史学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2			1						
	日本史学特殊講義Ⅲ	3・4③④	2			1						
	日本史学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2			1						
	日本史学特殊講義Ⅴ	3・4③④	2								兼1	
	日本史学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2								兼1	
	古文書学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2				1		1			
	古文書学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2				1					
	日本史学演習Ⅰ	3・4①②	2			1						
	日本史学演習Ⅱ	3・4③④	2			1						
	日本史学演習Ⅲ	3・4①②	2			1						
	日本史学演習Ⅳ	3・4③④	2			1						
	日本史学演習Ⅴ	3・4①②	2			1						
	日本史学演習Ⅵ	3・4③④	2			1						
	日本史学演習Ⅶ	3・4①②	2			1						
	日本史学演習Ⅷ	3・4③④	2			1						
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12			4	2					
	小計（17科目）		12	32	0	16	4	0	1	0		
東洋 史学	東洋史学研究入門	2③④	2			1	1					
	東洋史学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2			1						
	東洋史学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2				1					
	東洋史学特殊講義Ⅲ	2③④	2				1					
	東洋史学特殊講義Ⅳ	2③④	2				1					
	東洋史学特殊講義Ⅴ	3・4①②	2								兼1	
	東洋史学特殊講義Ⅵ	3・4③④	2								兼1	
	東洋史学演習Ⅰ	3・4①②	2			1						
	東洋史学演習Ⅱ	3・4③④	2			1						
	東洋史学演習Ⅲ	3・4①②	2			1						
	東洋史学演習Ⅳ	3・4③④	2			1						
	東洋史学演習Ⅴ	3・4①②	2				1					
	東洋史学演習Ⅵ	3・4①②	2				1					
	東洋史学演習Ⅶ	3・4③④	2				1					
	東洋史学演習Ⅷ	3・4①②	2				1					
卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12			1	4						
	小計（16科目）		12	30	0	7	12	0	0	0		
西洋 史学	西洋史学研究入門	2③④	2			3	2					
	西洋史学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2			1						
	西洋史学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2			1						
	西洋史学特殊講義Ⅲ	3・4③④	2			1						
	西洋史学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2			1						
	西洋史学特殊講義Ⅴ	3・4③④	2								兼1	
	西洋史学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2								兼1	
	西洋史学演習Ⅰ	3・4③④	2			1						
	西洋史学演習Ⅱ	3・4①②	2			1						
	西洋史学演習Ⅲ	3・4③④	2			1						
	西洋史学演習Ⅳ	3・4①②	2			1						
	西洋史学演習Ⅴ	3・4③④	2			1						
	西洋史学演習Ⅵ	3・4①②	2				1					
	西洋史学演習Ⅶ	3・4③④	2				1					
	西洋史学演習Ⅷ	3・4①②	2				1					
卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12			3	2						
	小計（16科目）		12	30	0	15	7	0	0	0		
考古 学	考古学概論Ⅰ	2③④	2			1						
	考古学概論Ⅱ	3・4①②	2			1						
	考古学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2			1						
	考古学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2			1						
	考古学特殊講義Ⅲ	3・4③④	2			1						
	考古学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2								兼1	
	考古学特殊講義Ⅴ	3・4③④	2								兼1	
	考古学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2								兼1	
	考古学演習Ⅰ	3・4①②	2			1						
	考古学演習Ⅱ	3・4③④	2			1						
	考古学演習Ⅲ	3・4①②	2			1						
	考古学演習Ⅳ	3・4③④	2			1						
	考古学演習Ⅴ	3・4①②	2			1						
	考古学演習Ⅵ	3・4③④	2			1						
	野外考古学Ⅰ	3・4①	2									兼2

	野外考古学Ⅱ	3・4②	2			1		1		
	博物館学実習B	3・4②	3			1		1		
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		3					
	小計（18科目）		12	35	0	14	2	0	2	0
美術史学	美術史調査方法論Ⅰ	3・4①②	2		1					
	美術史調査方法論Ⅱ	3・4③④	2		1					
	美術史学特殊講義Ⅰ	2④	2		1					
	美術史学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1					
	美術史学特殊講義Ⅲ	3・4③④	2		1					
	美術史学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2			1				
	美術史学特殊講義Ⅴ	3・4①②	2			1				
	美術史学特殊講義Ⅵ	3・4③④	2							兼1
	美術史学特殊講義Ⅶ	3・4③④	2							兼1
	美術史学特殊講義Ⅷ	3・4①②	2							兼1
	美術史学演習Ⅰ	3・4①②	2		1	1				
	美術史学演習Ⅱ	3・4③④	2		1	1				
	美術史学演習Ⅲ	3・4①②	2		2	1				
	美術史学演習Ⅳ	3・4①②	2		1					
	美術史学演習Ⅴ	3・4③④	2		1					
美術史学演習Ⅵ	3・4②	2			1					
卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		2	1					
	小計（17科目）		12	32	0	13	7	0	0	0
言語学	言語学概論Ⅰ	2③	2		2	1				
	言語学概論Ⅱ	2④	2		2	1				
	比較言語学Ⅰ	3・4①②	2			1				
	比較言語学Ⅱ	2③④	2			1				
	音声学Ⅰ	2③④	2		1					
	音声学Ⅱ	3・4①②	2		1					
	言語学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1					
	言語学特殊講義Ⅱ	2③④	2		1					
	言語学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2							兼1
	言語学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2							
	言語学演習Ⅰ	3・4①②	2		2					
	言語学演習Ⅱ	3・4③④	2		1					
	言語学演習Ⅲ	3・4①②	2		1					
	言語学演習Ⅳ	3・4③④	2		1					
卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		2	1					
	小計（15科目）		0	40	0	15	5	0	0	0
日本語日本文学（国語学）	国語学概論Ⅰ	3・4③④	2		1					
	国語学概論Ⅱ	3・4①②	2			1				
	国語学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1					
	国語学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2		1					
	国語学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2							兼1
	国語学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2							兼1
	国語学演習Ⅰ	3・4①②	2		1					
	国語学演習Ⅱ	3・4③④	2		1					
	国語学演習Ⅲ	3・4①②	2		1					
	国語学演習Ⅳ	3・4③④	2		1					
	特別演習（特別演習指導を含む）	4③④	12							
卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		2	1					
	小計（12科目）		0	44	0	9	2	0	0	0
日本語日本文学（国文学）	国文学概論	2③④	2		1					
	日本書誌学概論	3・4②	2		2			1		
	日本文学史	3・4①②	2		1					
	国文学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1					
	国文学特殊講義Ⅱ	2③④	2		1					
	国文学特殊講義Ⅲ	3・4④	2		5	1				
	国文学特殊講義Ⅳ	3・4②	2		1					
	国文学特殊講義Ⅴ	2③	2							兼1
	国文学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2							兼1
	国文学演習Ⅰ	3・4①②	2		1					
	国文学演習Ⅱ	3・4③④	2		1					
	国文学演習Ⅲ	3・4①②	2		1					
	国文学演習Ⅳ	3・4③④	2		1					
	国文学演習Ⅴ	3・4③④	2		1					
	国文学演習Ⅵ	3・4①②	2		1					
	国文学演習Ⅶ	3・4③④	2		1					
国文学演習Ⅷ	3・4①②	2		1						
卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		5	1					
	小計（18科目）		12	34	0	25	2	0	1	0
中国語中	中国語学概論	2③④	2		1					
	中国言語文化論	3・4①②	2							兼1
	中国語学中国文学特殊講義Ⅰ	2③④	2		1					
	中国語学中国文学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1					
	中国語学中国文学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2		1					
中国語学中国文学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2		1					兼1	

中国文学	中国語学中国文学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	中国語学中国文学演習Ⅱ	3・4①②	2		1						
	中国語学中国文学演習Ⅲ	3・4③④	2		1						
	中国語学中国文学演習Ⅳ	3・4③④	2		1						
	特別演習(特別演習指導を含む)	4③④	12								
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		3						
小計(12科目)			0	44	0	12	0	0	0	0	
インド語学 インド文学	印度語学概論Ⅰ	3・4①②	2		1						
	印度語学概論Ⅱ	3・4③④	2		1						
	印度文学史概説Ⅰ	3・4①②	2		1						
	印度文学史概説Ⅱ	3・4③④	2		1						
	印度語学印度文学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2							兼1	
	印度語学印度文学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2							兼1	
	印度語学印度文学特殊講義Ⅲ	3・4④	2							兼1	
	印度語学印度文学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	印度語学印度文学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	印度語学印度文学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
印度語学印度文学演習Ⅳ	3・4③④	2		1							
特別演習(特別演習指導を含む)	4③④	12									
卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		1	1						
小計(13科目)			0	46	0	7	3	0	0	0	
英語英米文学	英語学概論Ⅰ	3・4①②	2		1						
	英語学概論Ⅱ	3・4③④	2		1						
	英文学史概説Ⅰ	3・4③④	2			1					
	英文学史概説Ⅱ	3・4①②	2		1						
	米文学史概説Ⅰ	3・4①②	2			1					
	米文学史概説Ⅱ	3・4③④	2			1					
	英語学英米文学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2			1					
	英語学英米文学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2			1					
	英語学英米文学特殊講義Ⅲ	3・4③④	2		1						
	英語学英米文学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2				1				
	英語学英米文学特殊講義Ⅴ	3・4③④	2					1			
	英語学英米文学特殊講義Ⅵ	2③④	2								兼1
	英語圏言語文化特殊講義	3・4①②	2		1						兼1
	英語学英米文学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	英語学英米文学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	英語学英米文学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
	英語学英米文学演習Ⅳ	3・4③④	2		1						
	英語学英米文学演習Ⅴ	3・4①②	4			1					
	英語学英米文学演習Ⅵ	3・4①②	2			1					
	英語学英米文学演習Ⅶ	3・4③④	2			1					
英語学英米文学演習Ⅷ	3・4①②	2			1						
英語圏言語文化演習	3・4③④	2		1							
卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		2	3	1					
小計(23科目)			0	58	0	12	12	2	0	0	
ドイツ語学 ドイツ文学	ドイツ語学概論Ⅰ	3・4①②	2		1						
	ドイツ語学概論Ⅱ	3・4③④	2		1						
	ドイツ文学史概説Ⅰ	3・4①②	2			1					
	ドイツ文学史概説Ⅱ	3・4③④	2			1					
	ドイツ語学ドイツ文学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2			1					
	ドイツ語学ドイツ文学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2			1					
	ドイツ語学ドイツ文学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2								兼1
	ドイツ語学ドイツ文学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2								兼1
	ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
	ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅳ	2③④	2		1						
ドイツ語圏言語文化	3・4①	2		1							
卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		2	2						
小計(14科目)			0	38	0	9	6	0	0	0	
フランス語学 フランス文学	フランス語学概論Ⅰ	3・4①②	2		1						
	フランス語学概論Ⅱ	3・4④	2								兼1
	フランス文学史概説	2③④	2		1						
	フランス語学フランス文学特殊講義Ⅰ	2③④	2		1						
	フランス語学フランス文学特殊講義Ⅱ	2③④	2		1						
	フランス語学フランス文学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2								兼1
	フランス語学フランス文学特殊講義Ⅳ	2③④	2								兼1
	フランス語学フランス文学演習Ⅰ	3・4③④	2		1						
	フランス語学フランス文学演習Ⅱ	3・4①②	2		1						
	フランス語学フランス文学演習Ⅲ	3・4③④	2		1						
	フランス語学フランス文学演習Ⅳ	3・4①②	2		1						
	フランス語圏文化	2③④	2		1						
卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		4	1						
小計(13科目)			0	36	0	13	1	0	0	0	
スラヴ語学 スラヴ文学史概説	スラヴ語学概論	3・4①②	2		1						
	スラヴ文学史概説	3・4①②	2		1						

スラヴ語学 スラヴ文学	スラヴ語学スラヴ文学特殊講義Ⅰ	2③④	2	1									
	スラヴ語学スラヴ文学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2	1									
	スラヴ語学スラヴ文学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2								兼1		
	スラヴ語学スラヴ文学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2								兼1		
	スラヴ語学スラヴ文学演習Ⅰ	3・4①②	2	1									
	スラヴ語学スラヴ文学演習Ⅱ	3・4③④	2	1									
	スラヴ語学スラヴ文学演習Ⅲ	3・4③④	2	1									
	スラヴ語学スラヴ文学演習Ⅳ	3・4③④	2	1									
	スラヴ語圏言語文化(1)	3・4①②	2	1									
	スラヴ語圏言語文化(2)	3・4③④	2	1									
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12	2									
	小計(13科目)			12	24	0	12	0	0	0	0		
	南欧語 南欧文学	イタリア語学概論Ⅰ	3・4①②	2	1								
イタリア語学概論Ⅱ		3・4③④	2	1									
イタリア文学史概説Ⅰ		3・4①	2	1									
イタリア文学史概説Ⅱ		3・4②	2	1									
イタリア語学イタリア文学特殊講義Ⅰ		3・4①②	2	1									
イタリア語学イタリア文学特殊講義Ⅱ		3・4③④	2	1									
イタリア語学イタリア文学特殊講義Ⅲ		2③④	2								兼1		
イタリア語学イタリア文学特殊講義Ⅳ		3・4①②	2								兼1		
イタリア語学イタリア文学演習Ⅰ		3・4①②	2	1									
イタリア語学イタリア文学演習Ⅱ		3・4③④	2	1									
イタリア語学イタリア文学演習Ⅲ		3・4①②	2		1								
イタリア語学イタリア文学演習Ⅳ		3・4③④	2		1								
南欧語圏言語文化特殊講義		3・4③④	2		1								
南欧語圏言語文化演習Ⅰ		3・4①②	2	1									
南欧語圏言語文化演習Ⅱ	3・4③④	2	1										
卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12	2	1									
小計(16科目)			0	42	0	12	4	0	0	0			
現代文 芸論	比較文学概論	2③④	2	1									
	現代文芸論概説Ⅰ	3・4①②	2	1	1			1					
	現代文芸論概説Ⅱ	3・4①②	2	1									
	近代語学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2	1									
	近代語学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2	1									
	近代語学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2								兼1		
	近代文学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2	1				1					
	近代文学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1								
	近代文学特殊講義Ⅲ	2③④	2								兼1		
	現代文芸論演習Ⅰ	3・4①②	2	1									
	現代文芸論演習Ⅱ	3・4①②	2		1								
	現代文芸論演習Ⅲ	3・4①②	2		1								
	近代語近代文学演習	3・4③④	2		1								
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12	1	1								
小計(14科目)			12	26	0	8	6	0	2	0			
西洋 古典学	西洋古典学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2	1									
	西洋古典学特殊講義Ⅱ	2③④	2	1									
	西洋古典学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2	1				1					
	西洋古典学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2	1				1					
	西洋古典学演習Ⅰ	3・4①②	2	1									
	西洋古典学演習Ⅱ	3・4③④	2	1									
	西洋古典学演習Ⅲ	3・4①②	2										
	西洋古典学演習Ⅳ	3・4③④	2										
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12	1									
小計(9科目)			0	28	0	7	0	0	2	0			
心理 学	心理学概論Ⅰ	3・4①②	2	1									
	心理学概論Ⅱ	3・4③④	2		1								
	心理学統計Ⅰ	3・4①②	2										
	心理学統計Ⅱ	3・4③④	2										
	心理学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2	1									
	心理学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2	1									
	心理学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2										
	心理学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2										
	心理学演習Ⅰ	3・4①②	2	1									
	心理学演習Ⅱ	3・4③④	2	1									
	心理学演習Ⅲ	3・4①②	2	1									
	心理学演習Ⅳ	3・4③④	2	1									
	心理学実験演習Ⅰ	2③④	4	2	1			1					
	心理学実験演習Ⅱ	3・4①	2	2	1								
卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12	3	1									
小計(15科目)			12	30	0	14	4	0	1	0			
社会 心理学	社会心理学概論Ⅰ	3・4①②	2	1									
	社会心理学概論Ⅱ	3・4①②	2										
	社会心理学統計Ⅰ	2③④	2										
	社会心理学統計Ⅱ	3・4①②	2										
	社会心理学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2										
	社会心理学特殊講義Ⅱ	3・4④	2										

社会心理学	社会心理学特殊講義Ⅲ	3・4②	2							兼1
	社会心理学演習Ⅰ	3・4①②	2		1					
	社会心理学演習Ⅱ	3・4①②	2		1					
	社会心理学演習Ⅲ	3・4③④	2			1				
	社会心理学実習Ⅰ	2③④	4		1			1		
	社会心理学実習Ⅱ	3・4①②	2		1			1		
	社会心理学実習Ⅲ	3・4③④	2		1					
	社会心理学実習Ⅳ	3・4①②	2			1		1		
	特別演習（特別演習指導を含む）	4③④	12		2	1				
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		2	1				
小計（16科目）			0	54	0	10	4	0	3	0
社会学	社会学概論	2③④	4		5	5				
	社会学史概説	3・4①②	4			1				
	社会調査	2③④	4		1					
	社会学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2		1					
	社会学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1					
	社会学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2		1					
	社会学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2			1				
	社会学特殊講義Ⅴ	3・4③④	2							兼1
	社会学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2							兼1
	社会学演習Ⅰ	3・4①②	2		1					
	社会学演習Ⅱ	3・4③④	2		1					
	社会学演習Ⅲ	3・4①②	2		1					
	社会学演習Ⅳ	3・4③④	2		1					
	社会学演習Ⅴ	3・4①②	2		1					
	社会学演習Ⅵ	3・4③④	2		1					
	社会学演習Ⅶ	3・4①②	2		1					
	社会学演習Ⅷ	3・4③④	2		1					
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		4	3				
小計（18科目）			12	40	0	21	10	0	0	0
共通講義	文化資源学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2		1					兼2
	文化資源学特殊講義Ⅴ	3・4①②	2		1					
	文化資源学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2		1					
	博物館展示論	3・4③④	2		1					
	文化施設経営論	3・4①②	2			1				
	博物館空間表現実習	3・4①②	2							兼4
	韓国朝鮮文化特殊講義Ⅰ	3・4③④	2		1					
	韓国朝鮮文化特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1					
	韓国朝鮮文化特殊講義Ⅲ	3・4①②	2		1					
	韓国朝鮮文化特殊講義Ⅳ	3・4③④	2		1					
	韓国朝鮮文化演習Ⅰ	3・4③④	2		1					
	韓国朝鮮文化演習Ⅱ	3・4①②	2		1					
	韓国朝鮮文化演習Ⅲ	3・4③④	2		1					
	韓国朝鮮文化演習Ⅳ	3・4①②	2		1					
	文化交流特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1					
	文化交流特殊講義Ⅱ	3・4③④	2							兼1
	文化交流演習Ⅰ	3・4①②	2		1					
	文化交流演習Ⅱ	3・4③④	2		1					
	文化環境学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2							兼1
	文化環境学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2							兼1
	文化環境学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2							兼1
	文化環境学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2							兼1
	情報メディア論Ⅰ	3・4①②	2							兼1
	情報メディア論Ⅱ	3・4③④	2							兼1
	文化人類学	3・4③④	2			1				
	地理学Ⅰ	3・4①②	2							兼1
	地理学Ⅱ	3・4③④	2							兼1
	電算機応用Ⅰ	3・4①②	2							兼1
	電算機応用Ⅱ	3・4③④	2							兼1
	精神療法	3・4③	2							兼1
	書道	3・4③④	2							兼1
	漢文学	2③④	2							兼1
	法律学	3・4③④	2			1				
	地誌	3・4①②	2							兼1
	博物館資料論（美術工芸品）	3・4①	2		1					
	博物館資料論（歴史資料）	3・4③④	2							兼1
	博物館学実習A	3・4④	3			1			1	
	博物館学実習C	3・4④	1		1					
	学外館園実習	3・4通	1		2	1				
	日本の思想と宗教	3・4①②	2							兼1
近代日本の文化と社会	3・4③④	2							兼1	
中国語前期Ⅰ	3・4①②	2							兼1	
中国語前期Ⅱ	3・4③④	2							兼1	
中国語後期Ⅰ	3・4①②	2							兼1	
中国語後期Ⅱ	3・4③④	2							兼1	
英語後期Ⅰ	3・4①②	2							兼1	

英語後期Ⅱ	3・4①②	2								兼1
英語後期Ⅲ	3・4③④	2								兼1
英語後期Ⅳ	3・4①②	2								兼1
英語後期Ⅴ	3・4③④	2								兼1
英語後期Ⅵ	3・4③④	2								兼1
ドイツ語前期Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ドイツ語前期Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ドイツ語後期Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ドイツ語後期Ⅱ	3・4③④	2								兼1
フランス語前期Ⅰ	3・4①②	2								兼1
フランス語前期Ⅱ	3・4③④	2								兼1
フランス語後期Ⅰ	3・4①②	2								兼1
フランス語後期Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ロシア語初級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ロシア語初級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ロシア語中級	3・4①②	2								兼1
イタリア語初級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
イタリア語初級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
イタリア語中級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
イタリア語中級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
スペイン語初級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
スペイン語初級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
スペイン語中級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
スペイン語中級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ポルトガル語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ポルトガル語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ヒンディー語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ヒンディー語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
韓国朝鮮語初級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
韓国朝鮮語初級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
アラビア語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
アラビア語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ペルシア語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ペルシア語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ギリシャ語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ギリシャ語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ラテン語初級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ラテン語初級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ラテン語中級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ラテン語中級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
チベット語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
チベット語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
原典を読むⅠ	3・4①②	2			1					
原典を読むⅡ	3・4①②	2			1					
原典を読むⅢ	3・4③④	2			1					
小計(91科目)		0	181	0	22	5	0	1	0	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択必修	選択	計	必修	選択必修	選択	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
192	1,198	0	1,390	192	1,198	0	1,390	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	1,252,013 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	1,252,013 m <sup>2</sup>			
	運動場用地	460,684 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	460,684 m <sup>2</sup>			
	小 計	1,712,697 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	1,712,697 m <sup>2</sup>			
	そ の 他	325,166,765 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	325,166,765 m <sup>2</sup>			
	合 計	326,879,462 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	- m <sup>2</sup>	326,879,462 m <sup>2</sup>			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	1,269,361 m <sup>2</sup> ( 1,269,361 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	- m <sup>2</sup> ( - m <sup>2</sup> )	1,269,361 m <sup>2</sup> ( 1,269,361 m <sup>2</sup> )				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	2室	32室	17室	1室 (補助職員 人)	2室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数					
	文学部 人文学科		120 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
		文学部 人文学科	1,149,271 [588,248] (1,130,271 [580,648])	14,142 [4,616] (13,962 [4,576])	3 [3] (3 [3])	5,514 (5,394)	- ( - )	- ( - )
	計	1,149,271 [588,248] (1,130,271 [580,648])	14,142 [4,616] (13,962 [4,576])	3 [3] (3 [3])	5,514 (5,394)	- ( - )	- ( - )	
(6) 図 書 館	面 積		閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数				
	3740.00m <sup>2</sup>		68席	65万冊				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
	14,554m <sup>2</sup>		テニスコート、野球場、ラグビー場					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。



4 既設大学等の状況

大学の名称	東 京 大 学								
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又は称号	平均定員 超過率	開設 年度	所 在 地	備 考
	年	人	年次	人		倍			
<b>学士課程</b> 教養学部（前期課程） 文科一類 文科二類 文科三類 理科一類 理科二類 理科三類								東京都目黒区 駒場3-8-1	本学では、各学部学科ごとに定めている入学定員を、教養学部前期課程（文科一類から三類、理科一類から三類）に振り分けて入学者選抜を行っている。学生は、1～2年次は教養学部前期課程に在籍し、3年次進学の際に「進学選択」により各学部各学科等に所属することになる。そのため、学士課程の平均入学定員充足率については、教養学部前期課程文科一類、文科二類、文科三類、理科一類、理科二類、理科三類で算出した。算出に使用した各定員は以下の通り。
文科一類 法学部 第1類、第2類、第3類	4	400	—	1600	学士（法学）	1.01	S24年度	東京都文京区 本郷7-3-1	
文科二類 経済学部 経済学科 経営学科 金融学科	4 4 4	170 100 70	— — —	680 400 280	学士（経済学） 学士（経済学） 学士（経済学）	1.00	S24年度 S24年度 H19年度	東京都文京区 本郷7-3-1	文科一類 415名 文科二類 365名 文科三類 485名 理科一類 1,147名 理科二類 551名 理科三類 100名
文科三類 文学部 人文学科  思想文化学科 歴史文化学科 言語文化学科 行動文化学科  教育学部 総合教育科学科	4  4 4 4 4  4	350  90 60 160 40  95	10  — — — 10  —	700  180 120 320 100  380	学士（文学）  学士（文学） 学士（文学） 学士（文学） 学士（文学）  学士（教育学）	1.04	H28年度  S24年度 S24年度 S24年度 S24年度  H 7年度	東京都文京区 本郷7-3-1      同上	学生受入は平成30年度より      平成28年度より学生募集停止
理科一類 工学部 社会基盤学科 建築学科 都市工学科 機械工学科 機械情報工学科 航空宇宙工学科 精密工学科 電子情報工学科 電気電子工学科 物理工学科 計数工学科 マテリアル工学科 応用化学科 化学システム工学科 化学生命工学科 システム創成学科  理学部 数学科 情報科学科 物理科学科 天文学科 地球惑星物理学科	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4  4 4 4 4 4 4 4	40 60 50 85 40 52 45 40 75 50 55 75 55 50 50 116  44 24 69 5 32	— — — — — — — — — — — — — — — — —  — — — — — —	160 240 200 340 160 208 180 160 300 200 220 300 220 200 464  176 96 276 20 128	学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学）  学士（理学） 学士（理学） 学士（理学） 学士（理学） 学士（理学）	1.03	H16年度 S24年度 S24年度 H21年度 H 3年度 S24年度 H18年度 H 3年度 H20年度 S24年度 S24年度 H11年度 H 6年度 H 6年度 H12年度  S24年度 S50年度 S24年度 S24年度 S24年度	東京都文京区 本郷7-3-1               同上	
理科二類 理学部 地球惑星環境学科 化学科 生物化学科 生物学科 生物情報科学科 農学部 応用生命科学課程 環境資源科学課程 獣医学課程 薬学部 薬科学科 薬学科 医学部	4 4 4 4 4  4 4 4 6 4 6	19 44 15 18 10  152 108 30 72 8	— — — — —  — — — — —	76 176 60 72 40  594 446 180 288 48	学士（理学） 学士（理学） 学士（理学） 学士（理学） 学士（理学）  学士（農学） 学士（農学） 学士（獣医学） 学士（薬科学） 学士（薬学）	1.03	S24年度 S24年度 S24年度 S24年度 H19年度  H 6年度 H18年度 H 6年度 H18年度 H18年度	東京都文京区 本郷7-3-1      東京都文京区 弥生1-1-1  東京都文京区 本郷7-3-1 東京都文京区	

健康総合科学科	4	40	—	160	学士（保健学）		H22年度	本郷7-3-1	健康科学・看護学科から名称変更
理科三類 医学部 医学科	6	110	—	660	学士（医学）	1.00	S24年度	東京都文京区 本郷7-3-1	
教養学部（後期課程） 教養学科 統合自然科学科 学際科学科	4 4 4	65 50 25	— — —	260 200 100			H23年度 H23年度 H23年度	東京都目黒区 駒場3-8-1	教養学部については、各類で定めた入学定員数と各類から主に進学できる学科定員数の範囲内で、進学できるようになっている。

※学部前期課程の各科類の学生が主に進学できる後期課程の学部・学科は上記のとおり。学部・学科によっては、上記以外からの進学もできる場合がある。

修士課程・博士課程	年	人	年次	人		倍			
人文社会系研究科								東京都文京区 本郷7-3-1	
基礎文化研究専攻（M）	2	55	—	110	修士（文学）、 修士（心理学）	0.62	H7年度		
基礎文化研究専攻（D）	3	30	—	90	博士（文学）、 博士（心理学）	0.60	H7年度		
日本文化研究専攻（M）	2	28	—	56	修士（文学）	0.64	H7年度		
日本文化研究専攻（D）	3	16	—	48	博士（文学）	0.68	H7年度		
アジア文化研究専攻（M）	2	38	—	76	修士（文学）	0.39	H7年度		
アジア文化研究専攻（D）	3	21	—	63	博士（文学）	0.53	H7年度		
欧米系文化研究専攻（M）	2	33	—	66	修士（文学）	0.94	H7年度		
欧米系文化研究専攻（D）	3	19	—	57	博士（文学）	1.10	H7年度		
社会文化研究専攻（M）	2	16	—	32	修士（文学）、 修士（社会学）、 修士（社会心理学）	0.71	H7年度		
社会文化研究専攻（D）	3	10	—	30	博士（文学）、 博士（社会学）、 博士（社会心理学）	0.56	H7年度		
文化資源学研究専攻（M）	2	11	—	22	修士（文学）	0.76	H12年度		
文化資源学研究専攻（D）	3	6	—	18	博士（文学）	0.50	H12年度		
韓国朝鮮文化研究専攻（M）	2	12	—	24	修士（文学）	0.33	H14年度		
韓国朝鮮文化研究専攻（D）	3	6	—	18	博士（文学）	0.33	H14年度		
教育学研究科								東京都文京区 本郷7-3-1	
総合教育科学専攻（M）	2	67	—	134	修士（教育学）	0.97	H7年度		
総合教育科学専攻（D）	3	37	—	111	博士（教育学）	0.90	H7年度		
学校教育高度化専攻（M）	2	21	—	42	修士（教育学）	1.14	H18年度		
学校教育高度化専攻（D）	3	12	—	36	博士（教育学）	0.91	H18年度		
法学政治学研究科								東京都文京区 本郷7-3-1	
総合法政専攻（M）	2	20	—	40	修士（法学）	0.60	H16年度		
総合法政専攻（D）	3	40	—	120	博士（法学）	0.47	H16年度		
経済学研究科								東京都文京区 本郷7-3-1	
経済理論専攻（M）	2	—	—	—	修士（経済学）	—	H8年度		
経済理論専攻（D）	3	—	—	—	博士（経済学）	—	H8年度		
現代経済専攻（M）	2	—	—	—	修士（経済学）	—	H6年度		
現代経済専攻（D）	3	—	—	—	博士（経済学）	—	H6年度		
経営専攻（M）	2	—	—	—	修士（経済学）	—	H19年度		
経営専攻（D）	3	—	—	—	博士（経済学）	—	H19年度		
経済史専攻（M）	2	—	—	—	修士（経済学）	—	H8年度		
経済史専攻（D）	3	—	—	—	博士（経済学）	—	H8年度		
金融システム専攻（M）	2	—	—	—	修士（経済学）	—	H17年度		
金融システム専攻（D）	3	—	—	—	博士（経済学）	—	H17年度		
経済専攻（M）	2	60	—	120	修士（経済学）	0.95	H27年度		
経済専攻（D）	3	27	—	81	博士（経済学）	0.81	H27年度		
マネジメント専攻（M）	2	50	—	100	修士（経営学）	0.98	H27年度		
マネジメント専攻（D）	3	8	—	24	博士（経営学）	0.41	H27年度		
総合文化研究科								東京都目黒区 駒場3-8-1	
言語情報科学専攻（M）	2	30	—	60	修士（学術）、 修士（国際貢献）、 修士（欧州研究）	0.70	H5年度		
言語情報科学専攻（D）	3	23	—	69	博士（学術）、 博士（国際貢献）	0.70	H5年度		
超域文化科学専攻（M）	2	40	—	80	修士（学術）、 修士（国際貢献）、 修士（欧州研究）	0.81	H8年度		
超域文化科学専攻（D）	3	26	—	78	博士（学術）、 博士（国際貢献）	0.56	H8年度		
地域文化研究専攻（M）	2	44	—	88	修士（学術）、 修士（国際貢献）、 修士（欧州研究）	0.47	H8年度		
地域文化研究専攻（D）	3	26	—	78	博士（学術）、 博士（国際貢献）	0.76	H8年度		
国際社会科学専攻（M）	2	37	—	74	修士（学術）、 修士（国際貢献）、 修士（欧州研究）	0.82	H8年度		
国際社会科学専攻（D）	3	22	—	66	博士（学術）、 博士（国際貢献）	0.71	H8年度		
広域科学専攻（M）	2	118	—	236	修士（学術）、 修士（国際貢献）、 修士（欧州研究）	1.00	H6年度		

平成27年度より学生募集停止

広域科学専攻 (D)	3	74	—	222	博士(学術)、 博士(国際貢献)	0.78	H 6年度	
理学系研究科								東京都文京区 本郷7-3-1
物理学専攻 (M)	2	130	—	260	修士(理学)	0.82	H 5年度	
物理学専攻 (D)	3	79	—	237	博士(理学)	0.95	H 5年度	
天文学専攻 (M)	2	23	—	46	修士(理学)	0.88	H 5年度	
天文学専攻 (D)	3	14	—	42	博士(理学)	0.85	H 5年度	
地球惑星科学専攻 (M)	2	99	—	198	修士(理学)	0.71	H12年度	
地球惑星科学専攻 (D)	3	52	—	156	博士(理学)	0.51	H12年度	
化学専攻 (M)	2	72	—	144	修士(理学)	1.02	H 4年度	
化学専攻 (D)	3	26	—	78	博士(理学)	0.84	H 4年度	
生物科学専攻 (M)	2	84	—	168	修士(理学)	0.93	H 26年度	
生物科学専攻 (D)	3	44	—	132	博士(理学)	0.93	H 26年度	
工学系研究科								東京都文京区 本郷7-3-1
社会基盤学専攻 (M)	2	52	—	104	修士(工学)	1.57	H 8年度	
社会基盤学専攻 (D)	3	24	—	72	博士(工学)	1.05	H 8年度	
建築学専攻 (M)	2	42	—	84	修士(工学)	1.93	H 4年度	
建築学専攻 (D)	3	16	—	48	博士(工学)	1.37	H 4年度	
都市工学専攻 (M)	2	37	—	74	修士(工学)	1.32	H 4年度	
都市工学専攻 (D)	3	11	—	33	博士(工学)	1.20	H 4年度	
機械工学専攻 (M)	2	52	—	104	修士(工学)	1.89	H21年度	
機械工学専攻 (D)	3	25	—	75	博士(工学)	0.78	H21年度	
精密工学専攻 (M)	2	27	—	54	修士(工学)	1.81	H 4年度	
精密工学専攻 (D)	3	12	—	36	博士(工学)	1.08	H 4年度	
システム創成学専攻 (M)	2	45	—	90	修士(工学)	1.78	H20年度	
システム創成学専攻 (D)	3	19	—	57	博士(工学)	0.75	H20年度	
航空宇宙工学専攻 (M)	2	37	—	74	修士(工学)	1.53	H 5年度	
航空宇宙工学専攻 (D)	3	18	—	54	博士(工学)	0.94	H 5年度	
電気系工学専攻 (M)	2	70	—	140	修士(工学)	1.45	H20年度	
電気系工学専攻 (D)	3	32	—	96	博士(工学)	0.99	H20年度	
物理工学専攻 (M)	2	42	—	84	修士(工学)	1.33	H 5年度	
物理工学専攻 (D)	3	19	—	57	博士(工学)	1.15	H 5年度	
マテリアル工学専攻 (M)	2	45	—	90	修士(工学)	1.30	H14年度	
マテリアル工学専攻 (D)	3	20	—	60	博士(工学)	0.70	H14年度	
応用化学専攻 (M)	2	33	—	66	修士(工学)	1.31	H 6年度	
応用化学専攻 (D)	3	13	—	39	博士(工学)	0.55	H 6年度	
化学システム工学専攻 (M)	2	28	—	56	修士(工学)	1.49	H 6年度	
化学システム工学専攻 (D)	3	13	—	39	博士(工学)	0.91	H 6年度	
化学生命工学専攻 (M)	2	32	—	64	修士(工学)	1.79	H 6年度	
化学生命工学専攻 (D)	3	13	—	39	博士(工学)	0.91	H 6年度	
先端学際工学専攻 (D)	3	46	—	138	博士(工学)、 博士(学術)	0.41	H 4年度	
原子力国際専攻 (M)	2	22	—	44	修士(工学)	1.20	H17年度	
原子力国際専攻 (D)	3	11	—	33	博士(工学)	1.08	H17年度	
バイオエンジニアリング専攻 (M)	2	34	—	68	修士(工学)	0.99	H18年度	
バイオエンジニアリング専攻 (D)	3	12	—	36	博士(工学)	1.27	H18年度	
技術経営戦略学専攻 (M)	2	21	—	42	修士(工学)	1.59	H18年度	
技術経営戦略学専攻 (D)	3	8	—	24	博士(工学)	1.16	H18年度	
農学生命科学研究科								東京都文京区 弥生1-1-1
生産・環境生物学専攻 (M)	2	28	—	56	修士(農学)	0.91	H 7年度	
生産・環境生物学専攻 (D)	3	13	—	39	博士(農学)	0.48	H 7年度	
応用生命化学専攻 (M)	2	34	—	68	修士(農学)	1.94	H 6年度	
応用生命化学専攻 (D)	3	16	—	48	博士(農学)	0.85	H 6年度	
応用生命工学専攻 (M)	2	43	—	86	修士(農学)	0.97	H 6年度	
応用生命工学専攻 (D)	3	20	—	60	博士(農学)	0.78	H 6年度	
森林科学専攻 (M)	2	20	—	40	修士(農学)	0.65	H 7年度	
森林科学専攻 (D)	3	10	—	30	博士(農学)	0.73	H 7年度	
水圏生物科学専攻 (M)	2	30	—	60	修士(農学)	1.00	H 7年度	
水圏生物科学専攻 (D)	3	15	—	45	博士(農学)	0.97	H 7年度	
農業・資源経済学専攻 (M)	2	17	—	34	修士(農学)	0.67	H 8年度	
農業・資源経済学専攻 (D)	3	8	—	24	博士(農学)	0.37	H 8年度	
生物・環境工学専攻 (M)	2	17	—	34	修士(農学)	0.88	H 8年度	
生物・環境工学専攻 (D)	3	8	—	24	博士(農学)	0.49	H 8年度	
生物材料科学専攻 (M)	2	17	—	34	修士(農学)	1.38	H 8年度	
生物材料科学専攻 (D)	3	8	—	24	博士(農学)	1.62	H 8年度	
農学国際専攻 (M)	2	43	—	86	修士(農学)	0.56	H 9年度	
農学国際専攻 (D)	3	19	—	57	博士(農学)	0.40	H 9年度	
生圏システム学専攻 (M)	2	25	—	50	修士(農学)	0.66	H12年度	
生圏システム学専攻 (D)	3	18	—	54	博士(農学)	0.14	H12年度	
応用動物科学専攻 (M)	2	19	—	38	修士(農学)	0.81	H 6年度	
応用動物科学専攻 (D)	3	8	—	24	博士(農学)	0.87	H 6年度	
獣医学専攻 (D)	4	13	—	52	博士(獣医学)	1.28	H 6年度	
医学系研究科								東京都文京区 本郷7-3-1
分子細胞生物学専攻 (D)	4	19	—	76	博士(医学)	0.46	H 9年度	
機能生物学専攻 (D)	4	14	—	56	博士(医学)	0.58	H 9年度	
病因・病理学専攻 (D)	4	33	—	132	博士(医学)	0.51	H 7年度	
生体物理医学専攻 (D)	4	17	—	68	博士(医学)	0.60	H 9年度	
脳神経医学専攻 (D)	4	21	—	84	博士(医学)	0.98	H 9年度	
社会医学専攻 (D)	4	14	—	56	博士(医学)	0.87	H 7年度	
内科学専攻 (D)	4	36	—	144	博士(医学)	1.83	H 8年度	
生殖・発達・加齢医学専攻 (D)	4	16	—	64	博士(医学)	1.37	H 7年度	
外科学専攻 (D)	4	40	—	160	博士(医学)	1.28	H 7年度	

健康科学・看護学専攻 (M)	2	25	—	50	修士 (保健学)	0.92	H 8年度	東京都文京区 本郷7-3-1	}	
健康科学・看護学専攻 (D)	3	25	—	75	博士 (保健学)	0.74	H 8年度			
国際保健学専攻 (M)	2	21	—	42	修士 (保健学)	0.87	H 8年度			
国際保健学専攻 (D)	3	9	—	27	博士 (保健学)	1.14	H 8年度			
医科学専攻 (M)	2	20	—	40	修士 (医科学)	1.10	H11年度			
薬学系研究科										
薬科学専攻 (M)	2	100	—	200	修士 (薬科学)	0.92	H22年度			
薬科学専攻 (D)	3	50	—	150	博士 (薬科学)	0.96	H24年度			
薬学専攻 (D)	4	10	—	40	博士 (薬学)	0.32	H24年度			
数理科学研究科										
数理科学専攻 (M)	2	53	—	106	修士 (数理科学)	0.82	H 4年度			東京都目黒区 駒場3-8-1
数理科学専攻 (D)	3	32	—	96	博士 (数理科学)	0.96	H 4年度			
新領域創成科学研究科										
物質系専攻 (M)	2	38	—	76	修士 (科学)	1.48	H11年度	千葉県柏市 柏の葉5-1-5	}	
物質系専攻 (D)	3	18	—	54	博士 (科学)	0.90	H11年度			
先端エネルギー工学専攻 (M)	2	24	—	48	修士 (科学)	1.45	H10年度			
先端エネルギー工学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (科学)	0.46	H10年度			
複雑理工学専攻 (M)	2	25	—	50	修士 (科学)	1.36	H10年度			
複雑理工学専攻 (D)	3	11	—	33	博士 (科学)	0.78	H10年度			
先端生命科学専攻 (M)	2	54	—	108	修士 (生命科学)	0.76	H10年度			
先端生命科学専攻 (D)	3	23	—	69	博士 (生命科学)	0.41	H10年度			
メディカル情報生命専攻 (M)	2	53	—	106	修士 (科学)、 修士 (医科学)	1.20	H27年度			
メディカル情報生命専攻 (D)	3	24	—	72	博士 (科学)、 博士 (医科学)	1.23	H27年度			
メディカルゲノム専攻 (M)	2	—	—	—	修士 (生命科学)、 修士 (科学)		H16年度			
メディカルゲノム専攻 (D)	3	—	—	—	博士 (生命科学)、 博士 (科学)		H16年度			
自然環境学専攻 (M)	2	46	—	92	修士 (環境学)、 修士 (サステイナビリティ学)	0.69	H18年度			
自然環境学専攻 (D)	3	20	—	60	博士 (環境学)	0.86	H18年度			
海洋技術環境学専攻 (M)	2	18	—	36	修士 (環境学)	1.19	H20年度			
海洋技術環境学専攻 (D)	3	7	—	21	博士 (環境学)	0.28	H20年度			
環境システム学専攻 (M)	2	18	—	36	修士 (環境学)、 修士 (サステイナビリティ学)	1.41	H18年度			
環境システム学専攻 (D)	3	8	—	24	博士 (環境学)	0.62	H18年度			
人間環境学専攻 (M)	2	38	—	76	修士 (環境学)、 修士 (科学)、 修士 (サステイナビリティ学)	1.07	H18年度			
人間環境学専攻 (D)	3	16	—	48	博士 (環境学)、 博士 (科学)	0.56	H18年度			
社会文化環境学専攻 (M)	2	32	—	64	修士 (環境学)、 修士 (サステイナビリティ学)	1.18	H18年度			
社会文化環境学専攻 (D)	3	14	—	42	博士 (環境学)	0.32	H18年度			
国際協力学専攻 (M)	2	20	—	40	修士 (国際協力学)、 修士 (サステイナビリティ学)	1.32	H18年度			
国際協力学専攻 (D)	3	10	—	30	博士 (国際協力学)	0.40	H18年度			
情報生命科学専攻 (M)	2	—	—	—	修士 (科学)		H15年度			
情報生命科学専攻 (D)	3	—	—	—	博士 (科学)		H15年度			
情報理工学系研究科										
コンピュータ科学専攻 (M)	2	27	—	54	修士 (情報理工学)	1.40	H13年度	東京都文京区 本郷7-3-1	}	
コンピュータ科学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (情報理工学)	0.58	H13年度			
数理情報学専攻 (M)	2	25	—	50	修士 (情報理工学)	1.14	H13年度			
数理情報学専攻 (D)	3	9	—	27	博士 (情報理工学)	0.66	H13年度			
システム情報学専攻 (M)	2	25	—	50	修士 (情報理工学)	1.14	H13年度			
システム情報学専攻 (D)	3	9	—	27	博士 (情報理工学)	0.33	H13年度			
電子情報学専攻 (M)	2	28	—	56	修士 (情報理工学)	1.94	H13年度			
電子情報学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (情報理工学)	1.08	H13年度			
知能機械情報学専攻 (M)	2	24	—	48	修士 (情報理工学)	1.74	H13年度			
知能機械情報学専攻 (D)	3	8	—	24	博士 (情報理工学)	1.62	H13年度			
創造情報学専攻 (M)	2	29	—	58	修士 (情報理工学)	1.03	H15年度			
創造情報学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (情報理工学)	0.52	H15年度			
学際情報学府										
学際情報学専攻 (M)	2	100	—	200	修士 (学際情報学)、 修士 (社会情報学)	0.84	H12年度			
学際情報学専攻 (D)	3	44	—	132	博士 (学際情報学)、 博士 (社会情報学)	0.64	H12年度			
公共政策学教育部										
国際公共政策学専攻 (D)	3	6	—	12	博士 (公共政策学)	0.58	H28年度			東京都文京区 本郷7-3-1

平成27年度より学生募集停止

平成27年度より学生募集停止

専門職学位課程	年	人	年次	人					
法学政治学研究科 法曹養成専攻（P）	2	230	—	700	法務博士（専門職）	0.92	H16年度	東京都文京区 本郷7-3-1	平成27年度まで入学定員240人
法学既修者	2	(うち165)	—						
法学未修者	3	(うち65)	—						
工学系研究科 原子力専攻（P）	1	15	—	15	原子力修士（専門職）	0.93	H17年度	茨城県那珂郡東海村白方 白根2-2-2	
医学系研究科 公共健康医学専攻（P）	2	30	—	60	公衆衛生学修士 （専門職）	1.08	H19年度	東京都文京区 本郷7-3-1	
標準修業年限2年コース	2	(うち20)	—						
標準修業年限1年コース	1	(うち10)	—						
公共政策学教育部 公共政策学専攻（P）	2	110	—	220	公共政策学修士 （専門職）	0.71	H16年度	東京都文京区 本郷7-3-1	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<文学部 人文学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	一ノ瀬正樹	平成28年4月	哲学概論Ⅰ 哲学特殊講義Ⅰ 哲学演習Ⅰ 哲学演習Ⅱ 卒業論文 応用倫理演習Ⅱ						
専	教授	榑原哲也	平成28年4月	哲学概論Ⅱ 哲学特殊講義Ⅱ 哲学演習Ⅲ 哲学演習Ⅳ 卒業論文 研究倫理入門						
専	准教授	鈴木泉	平成28年4月	西洋哲学史概説第2部Ⅰ 西洋哲学史概説第2部Ⅱ 卒業論文						
専	講師	DIETZ, Richard	平成28年4月	哲学特殊講義Ⅲ 哲学特殊講義Ⅳ 卒業論文	専	教授	納富信留	平成28年4月		平成28年9月任期満了のため 実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、 担当授業科目は検討中
専	教授	横手裕	平成28年4月	中国思想文化概論Ⅰ 中国思想文化史概論Ⅱ 中国思想文化特殊講義Ⅰ 中国思想文化演習Ⅲ 中国思想文化演習Ⅳ 卒業論文						
専	准教授	未定	平成28年4月	中国思想文化特殊講義Ⅱ 卒業論文	専	教授	陳捷	平成29年4月		実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、 担当授業科目は検討中
専	助教	李蘇書	平成28年4月	中国思想文化特殊講義Ⅰ						
専	教授	未定	平成28年4月	比較仏教論 インド哲学仏教学特殊講義Ⅰ 特別演習 卒業論文	専	准教授	高橋晃一	平成29年4月		実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、 担当授業科目は検討中
専	教授	丸井浩	平成28年4月	インド哲学史概説Ⅰ インド哲学史概説Ⅱ インド哲学仏教学特殊講義Ⅱ インド哲学仏教学演習Ⅰ インド哲学仏教学演習Ⅱ 特別演習 卒業論文						
専	教授	下田正弘	平成28年4月	仏教概論Ⅰ 仏教概論Ⅱ インド哲学仏教学演習Ⅲ 特別演習 卒業論文 人文情報学概論Ⅰ 人文情報学概論Ⅱ						
専	教授	袁輪顕量	平成28年4月	インド哲学概論 インド哲学仏教学特殊講義Ⅱ インド哲学仏教学演習Ⅳ 特別演習 卒業論文 多分野講義Ⅰ						

専	助教	加藤隆宏	平成28年4月	インド哲学仏教学 特殊講義Ⅱ	専	助教	青野道彦	平成28年4月		平成28年3月任期満了のため 実際に学生が進学し、授業を開講す ることとなる平成30年4月に向け、 担当授業科目は検討中
専	教授	未定	平成28年4月	倫理学概論Ⅰ 倫理学概論Ⅱ 倫理学演習Ⅰ 卒業論文			未定			
専	教授	熊野純彦	平成28年4月	倫理学演習Ⅱ 倫理学演習Ⅲ 卒業論文 研究倫理入門						
専	教授	頼住光子	平成28年4月	東洋倫理思想史概 説Ⅰ 東洋倫理思想史概 説Ⅱ 倫理学演習Ⅳ 卒業論文						
専	教授	鶴岡賀雄	平成28年4月	宗教学概論Ⅰ 宗教学演習Ⅰ 宗教学演習Ⅱ 卒業論文						
専	教授	市川裕	平成28年4月	宗教史概説Ⅰ 宗教史学演習Ⅰ 宗教史学演習Ⅱ 卒業論文						
専	教授	池澤優	平成28年4月	宗教史概説Ⅱ 宗教史学演習Ⅲ 卒業論文 応用倫理概論 応用倫理特殊講義 Ⅰ						
専	准教授	藤原聖子	平成28年4月	宗教学概論Ⅱ 卒業論文	専	教授	藤原聖子			平成29年4月昇任
専	准教授	西村明	平成28年4月	宗教学演習Ⅲ 卒業論文						
専	教授	渡辺裕	平成28年4月	芸術概論 原典購読Ⅱ 美学芸術学演習Ⅰ 美学芸術学演習Ⅱ 卒業論文						
専	教授	小田部胤久	平成28年4月	美学概論 原典購読Ⅰ 美学芸術学演習Ⅲ 卒業論文						
専	教授	三浦俊彦	平成28年4月	美学芸術学特殊講 義Ⅰ 美学芸術学特殊講 義Ⅱ 美学芸術学演習Ⅳ 卒業論文						
専	助教	橋爪恵子	平成28年4月	原典購読Ⅱ	専	助教	柳澤史明	平成29年4月		平成28年3月辞職のため 実際に学生が進学し、授業を開講す ることとなる平成30年4月に向け、 担当授業科目は検討中
専	教授	柳橋博之	平成28年4月	イスラム学概論Ⅰ イスラム学演習Ⅰ イスラム学演習Ⅱ 卒業論文						
専	准教授	菊地達也	平成28年4月	イスラム学概論Ⅱ イスラム学特殊講 義Ⅰ イスラム学演習Ⅲ イスラム学演習Ⅳ 卒業論文						
専	教授	佐藤信	平成28年4月	日本史学特殊講義 Ⅰ 日本史学演習Ⅰ 日本史学演習Ⅱ 卒業論文						
専	教授	野島陽子	平成28年4月	日本史学特殊講義 Ⅱ 日本史学演習Ⅲ 日本史学演習Ⅳ 卒業論文						
専	教授	大津透	平成28年4月	日本史学特殊講義 Ⅲ 日本史学演習Ⅴ 日本史学演習Ⅵ 卒業論文						

専	教授	鈴木淳	平成28年4月	日本史学特殊講義 IV 日本史学演習VII 日本史学演習VIII 卒業論文						
専	准教授	牧原成征	平成28年4月	古文書学特殊講義 I 卒業論文						
専	准教授	高橋典幸	平成28年4月	古文書学特殊講義 II 卒業論文 人文情報学特殊講義 III 多分野講義 II						
専	助教	竹ノ内雅人	平成28年4月	古文書学特殊講義 I	専	助教	木下聡	平成29年4月		平成29年3月任期満了のため 実際に学生が進学し、授業を開講す ることとなる平成30年4月に向け、 担当授業科目は検討中
専	教授	水島司	平成28年4月	東洋史学研究入門 東洋史学演習 I 東洋史学演習 II 卒業論文						
専	准教授	佐川英治	平成28年4月	東洋史学特殊講義 II 東洋史学演習 V 卒業論文						
専	准教授	吉澤誠一郎	平成28年4月	東洋史学研究入門 東洋再学特殊講義 III 東洋史学演習 VI 卒業論文						
専	准教授	島田竜登	平成28年4月	東洋史学特殊講義 IV 東洋史学演習 VII 東洋史学演習 VIII 卒業論文						
専	教授	未定	平成28年4月	西洋史学入門 西洋史学特殊講義 I 西洋史学演習 I 卒業論文	専	准教授	長井伸仁	平成28年4月		実際に学生が進学し、授業を開講す ることとなる平成30年4月に向け、 担当授業科目は検討中
専	教授	高山博	平成28年4月	西洋史学入門 西洋史学特殊講義 II 西洋史学特殊銅意 義 III 西洋史学演習 II 西洋史学演習 III 卒業論文						
専	教授	橋場弦	平成28年4月	史学概論 西洋史学入門 西洋史学特殊講義 IV 西洋史学演習 IV 西洋史学演習 V 卒業論文 研究倫理入門						
専	准教授	勝田俊輔	平成28年4月	西洋史学入門 西洋史学演習 VI 西洋史学演習 VII 卒業論文						
専	准教授	池田嘉郎	平成28年4月	西洋史学入門 西洋史学演習 VIII 卒業論文						
専	教授	大貫静夫	平成28年4月	考古学概論 I 考古学概論 II 考古学演習 I 考古学演習 II 卒業論文						
専	教授	佐藤宏之	平成28年4月	考古学特殊講義 I 考古学演習 III 考古学演習 IV 卒業論文						



専	教授	設楽博己	平成28年4月	考古学特殊講義Ⅱ 考古学特殊講義Ⅲ 考古学演習Ⅴ 考古学演習Ⅵ 卒業論文 博物館学実習C						
専	教授	佐藤康宏	平成28年4月	美術史調査方法論Ⅰ 美術史調査方法論Ⅱ 美術史学特殊講義Ⅰ 美術史学演習Ⅰ 美術史学演習Ⅲ 美術史学演習Ⅳ 卒業論文 博物館資料論						
専	教授	秋山聰	平成28年4月	美術史学特殊講義Ⅱ 美術史学特殊講義Ⅲ 美術史学演習Ⅱ 美術史学演習Ⅲ 美術史学演習Ⅴ 卒業論文 学外館実習						
専	准教授	高岸輝	平成28年4月	美術史学特殊講義Ⅳ 美術史学特殊講義Ⅴ 美術史学演習Ⅰ 美術史学演習Ⅱ 美術史学演習Ⅲ 卒業論文 学外館実習 多分野講義Ⅲ						
専	教授	林徹	平成28年4月	言語学概論Ⅰ 言語学概論Ⅱ 音声学Ⅰ 音声学Ⅱ 言語学演習Ⅰ 言語学演習Ⅱ 卒業論文 研究倫理入門						
専	教授	西村義樹	平成28年4月	言語学概論Ⅰ 言語学概論Ⅱ 言語学特殊講義Ⅰ 言語学特殊講義Ⅱ 言語学演習Ⅰ 言語学演習Ⅲ 言語学演習Ⅳ 卒業論文						
専	准教授	小林正人	平成28年4月	言語学概論Ⅰ 言語学概論Ⅱ 比較言語学Ⅰ 比較言語学Ⅱ 卒業論文						
専	教授	月本雅幸	平成28年4月	国語学概論Ⅰ 国語学特殊講義Ⅰ 国語学演習Ⅰ 国語学演習Ⅱ 卒業論文						
専	教授	井島正博	平成28年4月	国語学特殊講義Ⅱ 国語学演習Ⅲ 国語学演習Ⅳ 卒業論文						
専	准教授	肥爪周二	平成28年4月	国語学概論Ⅱ 卒業論文						
専	教授	長島弘明	平成28年4月	国文学特殊講義Ⅰ 国文学特殊講義Ⅲ 国文学演習Ⅰ 国文学演習Ⅱ 卒業論文 人文情報学特殊講義Ⅲ						
専	教授	藤原克己	平成28年4月	日本書誌学概論 国文学特殊講義Ⅱ 国文学特殊講義Ⅲ 国文学演習Ⅲ 卒業論文						
専	教授	渡部泰明	平成28年4月	日本書誌学概論 国文学特殊講義Ⅲ 国文学特殊講義Ⅳ 国文学演習Ⅳ 卒業論文						

専	教授	安藤宏	平成28年4月	国文学特殊講義Ⅲ 国文学演習Ⅴ 国文学演習Ⅵ 卒業論文						
専	教授	鉄野昌弘	平成28年4月	国文学概論 日本文学史 国文学特殊講義Ⅲ 国文学演習Ⅶ 国文学演習Ⅷ 卒業論文						
専	准教授	高木和子	平成28年4月	国文学特殊講義Ⅲ 卒業論文	専	教授	高木和子			平成29年4月昇任
専	助教	神田祥子	平成28年4月	日本書誌学概論	専	助教	林悠子	平成28年4月		平成28年3月任期満了のため 実際に学生が進学し、授業を開講す ることとなる平成30年4月に向け、 担当授業科目は検討中
専	教授	藤井省三	平成28年4月	中国語学概論 中国語学中国文学 特殊講義Ⅰ 中国語学中国文学 演習Ⅰ 中国語学中国文学 演習Ⅱ 卒業論文 原典を読むⅠ						
専	教授	大西克也	平成28年4月	中国語学中国文学 特殊講義Ⅱ 中国語学中国文学 特殊講義Ⅲ 中国語学中国文学 演習Ⅲ 卒業論文 文化資源学特殊講 義Ⅵ 多分野講義Ⅲ						
専	教授	齋藤希史	平成28年4月	中国語学中国文学 特殊講義Ⅳ 中国語学中国文学 演習Ⅳ 卒業論文						
専	教授	未定	平成28年4月	印度文学史概説Ⅰ 印度文学史概説Ⅱ 印度語学印度文学 演習Ⅰ 印度語学印度文学 演習Ⅱ 印度語学印度文学 演習Ⅲ 印度語学印度文学 演習Ⅳ 卒業論文			未定			
専	准教授	梶原三恵子	平成28年4月	印度語学概論Ⅰ 印度語学概論Ⅱ 卒業論文						
専	教授	今西典子	平成28年4月	英語学概論Ⅰ 英語学概論Ⅱ 英語学英米文学特 殊講義Ⅲ 英語圏言語文化特 殊講義 英語学英米文学演 習Ⅰ 英語学英米文学演 習Ⅱ 英語圏言語文化演 習 卒業論文	専	教授	後藤和彦	平成29年4月		平成29年3月定年退職 実際に学生が進学し、授業を開講す ることとなる平成30年4月に向け、 担当授業科目は検討中
専	教授	大橋洋一	平成28年4月	英文学史概説Ⅱ 英語学英米文学演 習Ⅲ 英語学英米文学演 習Ⅳ 卒業論文 現代文芸論概説Ⅱ						
専	准教授	渡辺明	平成28年4月	英語学英米文学特 殊講義Ⅰ 英語学英米文学特 殊講義Ⅱ 英語学英米文学演 習Ⅴ 卒業論文	専	教授	渡辺明			平成28年4月昇任

専	准教授	阿部公彦	平成28年4月	英文学史概説Ⅰ 英語学英米文学演習Ⅵ 英語学英米文学演習Ⅶ 卒業論文 多分野講義Ⅰ						
専	准教授	諏訪部浩一	平成28年4月	米文学史概説Ⅰ 米文学史概説Ⅱ 英語学英米文学演習Ⅷ 卒業論文						
専	講師	LAURENCE WILLIAMS	平成28年4月	英語学英米文学特殊講義Ⅳ 卒業論文						
専	教授	重藤実	平成28年4月	ドイツ語学概論Ⅰ ドイツ語学概論Ⅱ ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅰ ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅱ 卒業論文 原典を読むⅡ			未定			平成29年3月定年退職
専	教授	大宮勘一郎	平成28年4月	ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅲ ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅳ ドイツ語圏言語文化 卒業論文						
専	准教授	宮田眞治	平成28年4月	ドイツ語ドイツ文学特殊講義Ⅰ ドイツ語ドイツ文学特殊講義Ⅱ 卒業論文						
専	准教授	Keppler-Tasaki, Stefan	平成28年4月	ドイツ語ドイツ文学特殊講義Ⅲ ドイツ語ドイツ文学特殊講義Ⅳ 卒業論文						
専	教授	月村辰雄	平成28年4月	フランス語学概論Ⅰ フランス語学フランス文学演習Ⅰ 卒業論文			未定			平成29年3月定年退職
専	教授	中地義和	平成28年4月	フランス語学フランス文学特殊講義Ⅰ フランス語学フランス文学演習Ⅱ 卒業論文						
専	教授	塚本昌則	平成28年4月	フランス語学フランス文学特殊講義Ⅱ フランス語学フランス文学演習Ⅲ 卒業論文						
専	教授	野崎歆	平成28年4月	フランス文学史概説 フランス語学フランス文学演習Ⅳ フランス語圏文化 卒業論文						
専	准教授	Marianne Simon-Oikawa	平成28年4月	卒業論文						
専	教授	未定	平成28年4月	スラヴ文学史概説 スラヴ語スラヴ文学特殊講義Ⅰ スラヴ語スラヴ文学演習Ⅰ スラヴ語スラヴ文学演習Ⅱ 卒業論文	専	准教授	楯岡求美	平成28年4月		実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、担当授業科目は検討中
専	教授	三谷恵子	平成28年4月	スラヴ語学概論 スラヴ語スラヴ文学演習Ⅲ スラヴ語圏言語文化 スラヴ語圏言語文化 卒業論文 近代語学特殊講義Ⅱ						

専	教授	未定	平成28年4月	イタリア語学概論 I イタリア語学概論 II イタリア語学イタリア文学特殊講義 I 南欧語圏言語文化演習 I 卒業論文			未定			
専	教授	浦一章	平成28年4月	イタリア文学史概説 I イタリア文学史概説 II イタリア語イタリア文学演習 I イタリア語イタリア文学演習 II 卒業論文						
専	准教授	Lorenzo Amato	平成28年4月	イタリア語学イタリア文学演習 III イタリア語学イタリア文学演習 IV 南欧語圏言語文化特殊講義 卒業論文						
専	教授	沼野充義	平成28年4月	比較文学概論 現代文芸論概説 I 近代語学特殊講義 I 近代文学特殊講義 I 現代文芸論演習 I 卒業論文 スラヴ語スラヴ文学特殊講義 II スラヴ語スラヴ文学演習 IV 研究倫理入門						
専	准教授	柳原孝敦	平成28年4月	現代文芸論概説 I 近代文学特殊講義 II 近代語近代文学演習 現代文芸論演習 II 現代文芸論演習 III 卒業論文	専	教授	柳原孝敦			平成29年4月昇任
専	助教	亀田真澄	平成28年4月	現代文芸論概説 I 近代文学特殊講義 I						
専	教授	葛西康德	平成28年4月	西洋古典学特殊講義 I 西洋古典学特殊講義 II 西洋古典学特殊講義 III 西洋古典学特殊講義 IV 西洋古典学演習 I 西洋古典学演習 II 卒業論文						
専	助教	吉田俊一郎	平成28年4月	西洋古典学特殊講義 III 西洋古典学特殊講義 IV						
専	教授	横澤一彦	平成28年4月	心理学特殊講義 I 心理学演習 I 心理学実験演習 II 卒業論文						
専	教授	未定	平成28年4月	心理学特殊講義 II 心理学演習 II 心理学実験演習 I 卒業論文	専	教授	今水寛	平成28年4月		実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、担当授業科目は検討中
専	教授	未定	平成28年4月	心理学概論 I 心理学演習 III 心理学演習 IV 心理学実験演習 I 心理学実験演習 II 卒業論文			未定			
専	准教授	村上郁也	平成28年4月	心理学概論 II 心理学実験演習 I 心理学実験演習 II 卒業論文						
専	助教	新美亮輔	平成28年4月	心理学実験演習 I	専	助教	中島亮一	平成28年4月		平成28年3月任期満了のため実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、担当授業科目は検討中

専	教授	亀田達也	平成28年4月	社会心理学概論 I 社会心理学演習 I 社会心理学実験演習 I 特別演習 卒業論文							
専	教授	唐沢かおり	平成28年4月	社会心理学演習 II 社会心理学実験演習 II 社会心理学実験演習 III 特別演習 卒業論文 多分野講義 II							
専	准教授	村本由紀子	平成28年4月	社会心理学演習 III 社会心理学実験演習 IV 特別演習 卒業論文							
専	助教	綿村英一郎	平成28年4月	社会心理学実験演習 I 社会心理学実験演習 II 社会心理学実験演習 IV	専	助教	橋本剛明	平成29年4月			平成29年3月任期満了のため 実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、 担当授業科目は検討中
専	教授	松本三和夫	平成28年4月	社会学概論 社会学特殊講義 I 社会学演習 I 社会学演習 II 卒業論文							
専	教授	白波瀬佐和子	平成28年4月	社会学概論 社会調査 社会学演習 III 社会学演習 IV 卒業論文 研究倫理入門							
専	教授	武川正吾	平成28年4月	社会学概論 社会学特殊講義 II 社会学演習 V 社会学演習 VI 卒業論文 研究倫理入門							
専	教授	佐藤健二	平成28年4月	社会学概論 社会学特殊講義 III 社会学演習 VII 社会学演習 VIII 卒業論文 人文情報学特殊講義 III							
専	准教授	出口剛司	平成28年4月	社会学概論 社会学史概説 卒業論文							
専	准教授	赤川学	平成28年4月	社会学概論 卒業論文							
専	准教授	祐成保志	平成28年4月	社会学概論 社会学特殊講義 III 卒業論文							
兼任	准教授	熊木俊朗	平成28年4月	野外考古学 II 博物館学実習 A 博物館学実習 B							
兼任	助教	夏木大吾	平成28年4月	博物館学実習 A							
兼任	教授	六反田豊	平成28年4月	東洋史学特殊講義 I 東洋史学演習 III 東洋史学演習 IV 韓国朝鮮文化演習 III 韓国朝鮮文化演習 IV							
兼任	教授	小島毅	平成28年4月	中国思想文化学演習 I 中国思想文化学演習 II 卒業論文 文化交流特殊講義 I							

兼任	教授	Muller Albert Charles	平成28年4月	中国思想文化史概説 I 中国思想文化史概説 II 人文情報学概論 I 人文情報学概論 II 人文情報学特殊講義 I 人文情報学特殊講義 II						
兼任	教授	木下直之	平成28年4月	文化資源学入門 I 文化資源学特殊講義 I 文化資源学特殊講義 II 文化資源学特殊講義 III 文化資源学特殊講義 IV 博物館展示論						
兼任	教授	古井戸秀夫	平成28年4月	文化資源学特殊講義 V 原典を読む III			未定			平成29年3月定年退職
兼任	教授	中村雄祐	平成28年4月	社会学概論						
兼任	准教授	小林真理	平成28年4月	社会学概論 文化資源学入門 II 文化施設経営論 法律学	兼任	教授	小林真理			平成28年4月昇任
兼任	教授	早乙女雅博	平成28年4月	韓国朝鮮文化特殊講義 I 韓国朝鮮文化特殊講義 II						
兼任	教授	福井玲	平成28年4月	韓国朝鮮文化特殊講義 III 韓国朝鮮文化特殊講義 IV 韓国朝鮮文化演習 I 韓国朝鮮文化演習 II						
兼任	准教授	本田洋	平成28年4月	社会学概論 文化人類学	兼任	教授	本田洋			平成28年4月昇任
兼任	教授	小佐野重利	平成28年4月	文化交流演習 I 文化交流演習 II 学外館実習			未定			平成29年3月定年退職
兼任	准教授	堀江宗正	平成28年4月	応用倫理特殊講義 III 応用倫理演習 III						
兼任	特任教授	清水哲朗	平成28年4月	死生学概論 死生学特殊講義 I 死生学特殊講義 II 死生学演習 I 死生学演習 III 応用倫理特殊講義 II	兼任	特任教授	会田薫子	平成29年4月		平成29年3月任期満了 実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、担当授業科目は検討中
兼任	特任准教授	会田薫子	平成28年4月	死生学特殊講義 I 死生学特殊講義 III 死生学演習 I 死生学演習 II	兼任	特任准教授	早川正祐	平成29年4月		実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、担当授業科目は検討中
					専	准教授	三枝暁子	平成28年4月		実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、担当授業科目は検討中
					専	准教授	守川知子	平成28年4月		実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、担当授業科目は検討中

					専 准教授	阿部賢一	平成28年4月		実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、担当授業科目は検討中
					専 講師	梅谷博之	平成28年4月		実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、担当授業科目は検討中
					専 講師	孫軍悦	平成28年4月		実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、担当授業科目は検討中
					専 講師	白岩祐子	平成28年4月		実際に学生が進学し、授業を開講することとなる平成30年4月に向け、担当授業科目は検討中

- (注)
- ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
17 名	9 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
66	30	2	17	115	62	31	4	28	125	66	30	2	17	115
(61)	(33)	(5)	(30)	(129)						[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。



(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退（27）	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退（29）	
			必修	▲▲実習	③		
			必修	◇◇特論	①		
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退（27）	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退（27）	
			選択	◆◆基礎	②		
			必修	☆☆演習	③		
合計（A）			後任補充状況の集計（B）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
○○	人	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目	必修	○○ 科目
		選択	○○ 科目	選択	○○ 科目	選択	○○ 科目
		自由	○○ 科目	自由	○○ 科目	自由	○○ 科目
		計	○○ 科目	計	○○ 科目	計	○○ 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |                                                                                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	講師	DIETZ, Richard	選択	哲学特殊講義Ⅲ	①	任期満了のため（29）	
			選択	哲学特殊講義Ⅳ			
			必修	卒業論文			
2	助教	加藤 隆宏	選択	インド哲学仏教学特殊講義Ⅱ	①	任期満了のため（29）	
3	助教	橋爪 恵子	選択	原典購読Ⅱ	①	辞職のため（29）	
4	助教	竹ノ内 雅人	選択	古文書学特殊講義Ⅰ	①	任期満了のため（29）	
5	助教	神田 祥子	選択	日本書誌学概論	①	任期満了のため（29）	
6	教授	今西 典子	選択	英語学概論Ⅰ	①	定年退職のため（29）	
			選択	英語学概論Ⅱ			
			選択	英語学英米文学特殊講義Ⅲ			
			選択	英語圏言語文化特殊講義			
			選択	英語学英米文学演習Ⅰ			
			選択	英語学英米文学演習Ⅱ			
			選択	英語圏言語文化演習			
			必修	卒業論文			
7	教授	重藤 実	選択	ドイツ語学概論Ⅰ	③	定年退職のため（29）	
			選択	ドイツ語学概論Ⅱ			
			選択	ドイツ語学ドイツ文学演習概論Ⅰ			
			選択	ドイツ語学ドイツ文学演習概論Ⅱ			
			必修	卒業論文			
			選択	原典を読むⅡ			
8	教授	月村 辰雄	選択	フランス語学概論Ⅰ	③	定年退職のため（29）	
			選択	フランス語学フランス文学演習Ⅰ			
			必修	卒業論文			
9	助教	新美 亮輔	選択	心理学実験演習Ⅰ	①	任期満了のため（29）	
10	助教	綿村 英一郎	選択	社会心理学実験演習Ⅰ	①	任期満了のため（29）	
			選択	社会心理学実験演習Ⅱ			
			選択	社会心理学実験演習Ⅳ			
合計（C）			後任補充状況の集計（D）				
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
10	人	必修	4 科目	必修	2 科目	必修	0 科目
		選択	24 科目	選択	17 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	28 科目	計	19 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |                                                                                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)			後任補充状況の集計(B) + (D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
10 人	必修	4 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	2 科目
	選択	24 科目	選択	17 科目	選択	0 科目	選択	7 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	28 科目	計	19 科目	計	0 科目	計	9 科目

- (注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>東京大学では、入学して1～2年次は教養学部前期課程に所属し、2年次に行う「進学選択」により、3年次から所属する後期課程の各学部各学科等が決定する。当該学科は平成28年度に設置されたが、上記理由により、実際に授業を開講するのは、平成28年度入学者が3年次となり後期課程に所属する平成30年度からのため、学生の履修等への影響はない。各授業科目の担当教員は平成30年4月に向けて検討中であり、決定後は授業科目一覧等で周知する予定である。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等 ※該当なし

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)	〇〇意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	是正意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	改善意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	〇〇意見		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<文学部 人文学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。  
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

### (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況  
設置していない。

b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)

c 委員会の審議事項等

② 実施状況

a 実施内容

【平成29年度】

- ・ 新任教員ガイダンス H28. 4. 20

【平成28年度】 (参考)

- ・ 新任教員ガイダンス H28. 4. 21
- ・ 障害者差別解消法への対応に関するFD H28. 6. 9
- ・ ハラスメント防止研修会 H28. 9. 29
- ・ 学生相談ネットワーク本部FD H28. 10. 27

b 実施方法

- ・ 新任教員ガイダンスは事務部職員から大学で必要な事務的事項を説明
- ・ 他3件は講師を招いて教授会構成員に講義

c 開催状況 (教員の参加状況含む)

【平成29年度】

4/20 新任教員15名

【平成28年度】 (参考)

4/21 新任教員33名                      6/9 教授会構成員約90名

9/29 教授会構成員約90名              10/27 教授会構成員約90名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 実施の有無：有              実施時期：各授業学期末

b 教員や学生への公開状況, 方法等

- ・ 教員への結果開示：各教員には、回収したアンケート用紙(原紙)の閲覧によって結果を開示し、希望する教員には集計結果を紙媒体で手交している。また、学部全体の集計結果を教授会で報告している。
- ・ 学生への公開：学生への結果公開は行っていないが、文学部が2年ごとに刊行し、学部ホームページで公開している『教育研究年報』に学部全体の集計結果を掲載している。

- (注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学部における教育研究活動を自己点検すると共に、部局外に向けた本学部における教育研究活動の周知

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成29年1月
- ・平成31年1月（隔年発行）（予定）

b 公表方法

- ・東京大学大学院人文社会系研究科・文学部 教育・研究年報を刊行し、学部内外に配付予定
- ・大学ホームページ上に公開予定（平成31年1月）

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審。  
次回は平成33年度に受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(  有 ・  無 )

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

( 平成30年3月末 )